



Signature Universal Media Transport



Signature Universal Media Transport

[シグネチャー・ユニバーサル・メディア・トランスポート]



MSBテクノロジーは、デジタルオーディオ黎明期の80年代後半の早くからラダーDACテクノロジーを搭載した一味違うマニアライクなCDプレーヤーを手掛けて以来、常に時代を先取りする製品開発を進めてきました。

90年代入ってからは、世界初となったAC3プレーヤーとTHX認証を得たレーザーディスクプレーヤーを開発。さらには、SACDネイティブデータの送り出しをも可能とするXPORTアップグレードモジュールやiPodから直にデジタル信号を引き出すiLinkを2007年にリリース。2010年には、MSB DACとの連携でSACDを含むすべてのデジタルミュージックソースのネイティブ再生を果たす"Universal Media Transport"を送り出し、さらにそれは、MSB DACからの超低ジッター・マスタークロックによって完全同期が図られるMSB PRO I2Sを標準搭載とし、オーディオ系/ビデオ系電源の分離させた"Universal Media Transport Plus(UMT plus)"へと進化しました。

そして今、新たにディスクドライブメカニズムの強化と内部基板のヒートシンキング機構の改良を図り、かつ、最新ビデオプロセッサ―"DARBEE"を搭載し、4Kx2K対応HD映像品位のブラッシュアップも実現した最新の上位モデル"Signature Universal Media Transport" (Signature UMT) が誕生しました。

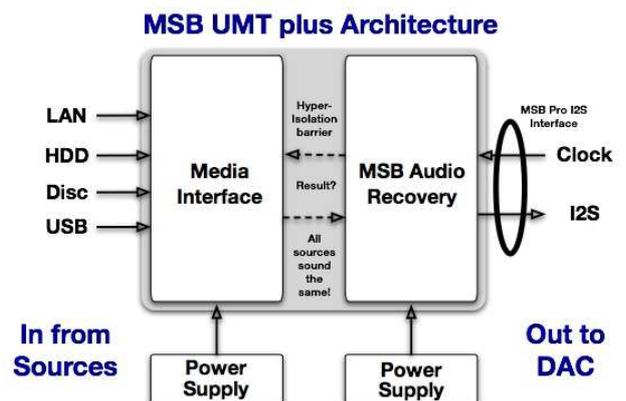
同時にまた、Signature UMTに供給するセパレート電源ユニットの最新モデルとして、"Dual Signature Transport Power Base"もリリース。本体と同様の、放熱効果とデザイン性に優れたEUROヒートシンクを積み、UMTの一貫した特徴であるデジタルオーディオ信号とビデオ信号回路それぞれに電力を分離供給するデュアル電源の特質をさらに向上させ、より高いS/Nを達成しています。

■Signature UMT のフィーチャー

Signature UMTは、UMT plusと同様に、その再生機能はCD、SACD、BluRay、HRx、DVD、DVD Audioのすべてのソースに完璧に対応するとともに、USBメモリーや外部HDD、ネットワークでの24bit/192kHzまでのPCMとDSDのハイレゾ再生を行ない高品位なデジタル信号を送り出す最新のマルチメディア・トランスポートです。

特に、MSB DACとの連携ではMSB PRO I2S接続により、32bit/192kHzまでのPCMとSACDのデジタルオーディオ信号をネイティブのまま送り出す優れた能力を発揮します。

- ・デジタルディスクプレーヤー機能: CD, SACD, BluRay, HRx, DVD, DVD Audio,
- ・ネットワークLANミュージック・ストリーマー機能



- ・USB メモリープレーヤー機能
- ・外付 HDD プレーヤー機能
- ・対応サンプルレート: PCM:44.1kHz~192kHz,DSD:2.8MHz
- ・デジタル出力: <Coaxial>, <Toslink>, <AES/EBU>, <HDMI>, <MSB PRO I2S ※>
 ※MSB PRO I2S を装備した MSB DAC に CAT6 ケーブルで接続することで、
 クロックリンクによる低ジッターI2S データ授受を可能とし、SACD の DSD 信号もネイティブでの D/A 変換が可能です。



- ・ビデオ出力: 2x HDMI (Kyoto-G2H & DARBEE ビデオプロセッシング) 4Kx2K,3D 対応
- ・セパレート電源構成: デュアル・パワーベースによる Audio/Video 回路分離電源供給、または、シングル・パワーベースによる単一電源供給も可能

■Signature UMT の特徴

[ドライブメカニズム]

特製の削り出しメタルトレイを採用し強固なマウントベースに收容された強化ドライブメカニズムにより、安定性に優れた極めて精巧なレーザーピックアップシステムを実現。

[新 EURO ヒートシンクと内部新ヒートシンキングシステム]

優美なデザインの新 EURO ヒートシンクの搭載によって極めて効率の高い放熱効果を発揮。また、内部基板のヒートシンキング機構にも新素材を採用するなど万全の熱対策を施し、トラッカビリティーの安定性と信号精度の向上を図っています。



[新セパレート電源" Dual Signature Transport Power Base"]

本体と同様の、放熱効果とデザイン性に優れた EURO ヒートシンクを搭載。Audio/Video 両回路への分離独立電源供給という MSB "UMT"独自のセパレート電源構成のメリットを更に高め、デジタルオーディオ信号/ビデオ信号のより高いS/Nを実現しています。



参考: 写真は新 Euro Heatsink 仕様による Diamond DAC & Power Base。
 *Dual Signature Transport Power Base は写真下段のパワーベースと同一のデザインです。

[高精度インターナル・クロック / MSB I2S インターフェース]

一般的な DAC との組み合わせでは、搭載された高精度なマスタークロックによって信号処理を行ない、外部 DAC への低ジッターデジタル出力を実現。

また、MSB DAC との MSB I2S インターフェースによるクロックリンク接続では、MSB DAC から高精度なマスタークロックで"UMT"がコントロールされ双方の完全同期を取り、更なる低ジッター化を達成します。

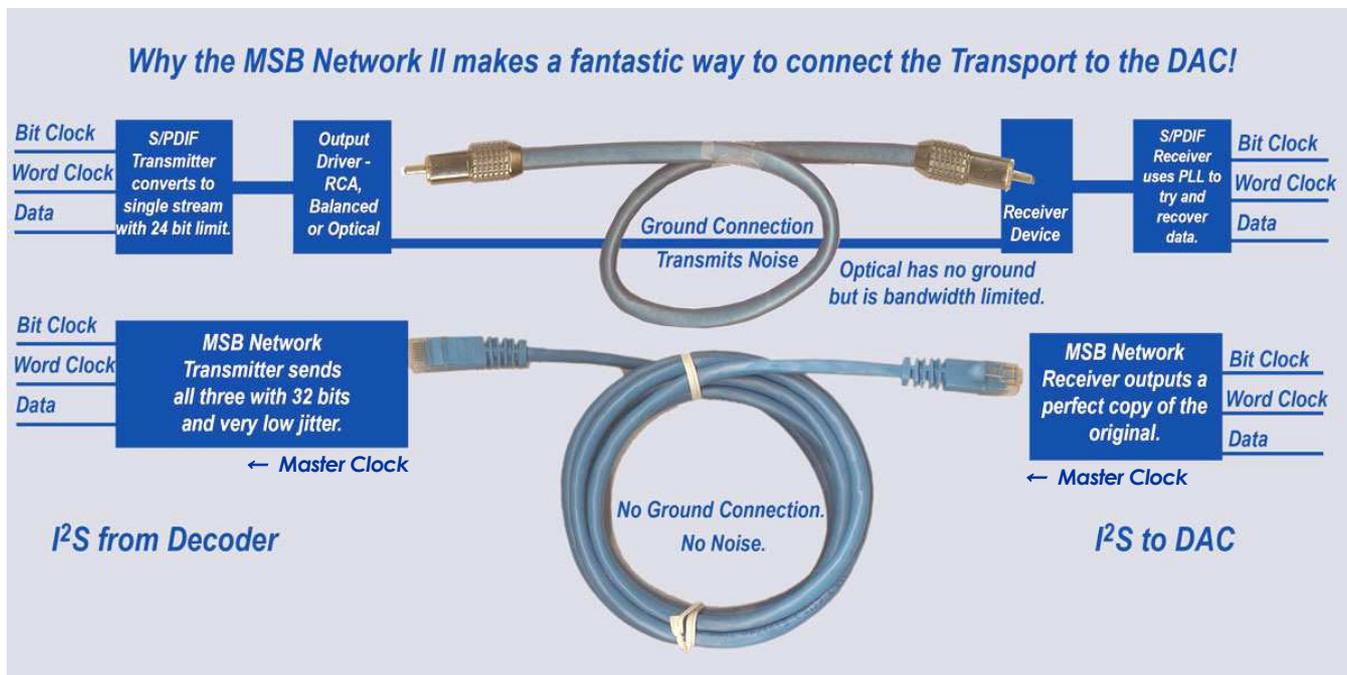
[アドバンスド・クロックマネージメント・テクノロジー]

Audio 回路に置かれたマスタークロックからドライブメカニズムをもコントロールするアドバンスド・クロックマネージメント・テクノロジーにより、極めて安定したデジタルオーディオ信号処理を実現。

一般的に A/V プレーヤーではマスタークロックはディスクドライブ系に置かれ、そこからオーディオ回路にも供給されます。しかし、そこでの問題はノイズと不安定要素です。ドライブの回転とビデオ系の駆動に影響されてマスタークロックの品質は劣悪となりオーディオ信号処理に多大なジッターを与えるのです。"UMT"では、そうした影響を回避するため、マスタークロックはオーディオ回路側に置かれています。そうすることで極めてクリーンなオーディオ信号データがピックアップされます。その上でさらに、そのデータを一旦ソリッドステートメモリーに取り込み、再整理して送り出します。アドバンスド・クロックマネージメント・テクノロジーは、ジッターフリーでビットパーフェクトなデータ・トランスポーションを可能とする音質最重視の優れた方式です。

・MSB 独自の高精度 PRO I2S インターフェースとは:

MSBトランスポートとMSB DAC 間を CAT6LAN ケーブルで接続。トランスポートから DAC にデータ信号とビットクロック、ワードクロックをシリアルバス・データで送り、DAC からは高精度マスタークロックを送ってトランスポートを完全同期させる超低ジッター方式です。また、相互のグラウンドをフローティングし、ノイズの影響をシャットアウトしています。



Specifications

[Signature Universal Media Transport]



- デジタルオーディオ出力: 3xRCA, Toslink, AES/EBU, MSB PRO I2S
- ビデオ出力: 2xHDMI
- メディアコネクション: 3xUSB, LAN
- 最大デジタル出力レゾリューション: 24bit/192kHz PCM (32bit/192kHz PCM & SACD-direct @PROI2S)
- ファイルタイプ: WAV,FLAC, MP3, Dilby Digital,HD, dts HD 他
- ディスクタイプ: CD, SACD, Blu-ray(Audio, 3D, BD-Live, BD-R/RE, HRx, DVD(Audio/Video)他
- アナログ出力: 無し
- 外形寸法: 441W x 60H x 325D (mm)
- 重量: 本体: 6kg
- 電源: 12VDCx2(A/V セパレート※但し単一 12VDC 供給も可)
- 付属品: リモコン



[Dual Signature Transport Power Base]

- 出力: 12VDCx2
- 電源: 100V AC, 50/60Hz
- 消費電力: 30W